

専修学校（専門課程等）定住促進奨学金貸与制度について

公益財団法人山口県ひとつくり財団では、将来社会に貢献しうる人材の育成を目的として、向学心に富み有能な素質をもっているが、経済的な理由により修学が困難であり、卒業後山口県内の企業等へ就職し、県内に定住したいと考えている山口県内専修学校入学者に対して、定住促進奨学金を貸与しています。

1 名称

「定住促進奨学金（専修学校専門課程・高等課程〈高校卒業者〉）」

2 概要

公益財団法人山口県ひとつくり財団では、山口県内への人口定住を促進するため、定住促進奨学金（専修学校専門課程・高等課程〈高校卒業者〉）を設置しており、山口県内の専修学校専門課程・高等課程（高校卒業者）で学ぶ学生で卒業後県内定住の意思がある者を対象とした奨学金です。

予約奨学生は必ず入学一時金（300,000円）込みです。

3 対象及び資格

- (1) 山口県内に住所を有する者の子弟で、山口県内の専修学校に入学する者
- (2) 卒業後、山口県内の企業等へ就職し、県内に定住したいと考えている者
- (3) 向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる者
- (4) 日本学生支援機構やその他の奨学生でない者

4 予約奨学生奨学金の内容（貸与月額、募集期間、貸与期間）

区 分		入 学 一 時 金	貸 与 月 額	貸 与 期 間
国公立	1～3年次生	300,000円	63,000円	学校が定める 修業年限以内
私立	1～4年次生		71,000円	

5 貸与条件

山口県内の専修学校に進学し、卒業後、山口県内に定住する意思があることが条件です。また、定住確認のために、卒業後5年間（計6回）にわたり、毎年4月1日現在の住民票を提出していただくこととなります。

なお、やむを得ず県外へ転出した場合（山口県内に定住できない場合）は、貸与金額について、**年3%の定住利息を含めた金額を返還すること**となります。

6 定住の定義

この定住促進奨学金に係る「定住」とは、専修学校卒業後、継続して5年以上山口県内に住所を有することをいいます。

7 返還金の利息の取扱い

- (1) 定住の定義に該当する場合は、利息の支払いは必要ありません。ただし、定住促進奨学金の返還期間は専修学校卒業後、半年据え置いて始まり最長20年ですが、返還期限を過ぎても奨学金の返還が完了しないときは、返還期限の翌日から残元金に対して年5%の延滞利息が生じます。
- (2) 5年未満で県外に転出する場合は、転出した時点の返還分から年3%の定住利息の支払いが生じます。
- (3) 専修学校卒業後、始めは県外に住所を有し、その後山口県内に転入した場合は、届け出た時点の返還分から定住利息の支払いを免除します。